



(その1)

※収支報告書は、提出されたものがそのままインターネット上において公表されます。

収支報告書 (令和 2 年分)

(ふりがな) (やたがわはじめこうえんかい)

- 1 政治団体の名称 谷田川元後援会
- 2 主たる事務所の所在地 千葉県香取市佐原口2164-2
- 3 代表者の氏名 栗林 利男
- 4 会計責任者の氏名 宮澤 健

事務担当者の氏名

濱松 真

(電話) 0478-54-5678

【留意事項】
 国会議員関係政治団体については、1万円を超える支出を記載し、コピー機により複写した領収書の写しを添付すること。
 なお、すべての領収書を保管すること。

国会議員関係政治団体の区分
 (政治資金規正法第19条の7第1項)

第1号に係る国会議員関係政治団体
 第2号に係る国会議員関係政治団体

・公職の候補者の氏名 _____
 ・公職の種類 _____
 (該当する方に○→) (現職 ・ 候補者)

・国会議員関係政治団体に関する特例の適用期間
 1年を通じて適用
 対象年の途中で適用の異動あり
 (「異動あり」の場合のみ以下を記入)
 平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで

※該当する区分に「✓」を付すこと。

政治団体の区分

政党の支部 政党
 その他の政治団体(後援会等) 政治資金団体
 その他の政治団体の支部 政治資金規正法第18条の2第1項の規定による政治団体

活動区域の区分

2以上の都道府県の区域等
 同一の都道府県の区域内

資金管理団体の指定の有無

無
 有

(以下 指定「有」の場合のみ記載)

・公職の種類 _____
 (該当する方に○→) (現職 ・ 候補者)

・資金管理団体の届出をした者の氏名 _____

・資金管理団体の指定の期間
 1年を通じて適用
 対象年の途中で適用の異動あり
 (「異動あり」の場合のみ以下を記入)
 平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで

(下欄は選挙管理委員会が記載。政治団体は何も記載しないこと)

- 注意
- (1) この表紙に記載する内容は、事務担当者の欄を除き、政治団体に関して届出た内容と一致すること。
 - (2) 記載した内容を訂正する場合は、会計責任者の押印が必要です。
 - (3) 提出にあたっては、記載されたページのみ提出してください。

団体コード	年分	届出年月日	翌年への繰越金
336759			

3/31
4
J
✓

収 支 の 状 況

全団体必要

(その2) 注意：収支がない団体にあっても、本表と表(その17)及び表(その20)宣誓書は提出しなければならない。

1. 収支の総括表

(1) 収 入 総 額 (①+②)	0	1	0		十億	百万	千	円	
									19,823,821
① (前年からの繰越額)	0	2	0						9,223,812
② (本年の収入額 = $A+B+C+D+E+F+G$)	0	3	0						10,600,009
(2) 支 出 総 額 (表(その13-1)の合計額)	0	4	0						10,823,992
(3) 翌 年 へ の 繰 越 額 ((1)-(2))	0	5	0						8,999,829

2. 収入項目別金額の内訳

※収支がない場合であっても、上欄にはすべて記入すること。↑

(1) 個人の負担する党費又は会費

金 額 A	0	6	0		十億	百万	千	円	
									0
員 数	0	7	0						0 ^人

(2) 寄 附

ア 寄 附 (イを除く。) の 区 分	行 番	金 額	備 考
		十億 百万 千 円	
(ア) 個人からの寄附	0 8 0	0	内訳を表(その7-1)へ記載すること。
[うち特定寄附]	0 9 0	0	
(イ) 法人その他の団体からの寄附	1 0 0	0	内訳を表(その7-2)へ記載すること。
(ウ) 政治団体からの寄附	1 1 0	10,500,000	
小 計 (ア)+(イ)+(ウ)	1 2 0	10,500,000	080~110の小計を記載すること。
[寄附のうち寄附のあっせんによるもの]	1 3 0	0	
イ 政党匿名寄附	1 4 0	0	内訳を表(その9)へ記載すること。
合 計 B (ア+イ)	1 5 0	10,500,000	

※「特定寄附」とは、候補者等が、政党から受けた政治活動用資金を自己の資金管理団体に寄附したものをいう。

※「政党匿名寄附」とは、政党が街頭や講演会等で受けた一件千円以下の寄附をいう。

全団体必要

(その3-1)

(3) 機関紙誌の発行その他の事業による収入 (政治資金パーティーを除く)						
事業の種類			金額		備考	
			十億	百万	千	円
		雄志購読料			100	000
8	0	0			100	000
9	0	0			100	000

→ この欄には何も記入しないこと。(以下同じ)

注意(1) 政治資金パーティーを除く事業収入を記載するもので、例えば、機関紙誌の発行事業であれば「〇〇紙発行事業」、役員会や各種懇親会の会費収入であれば「〇〇会費」、その他の事業にあつては「その他催物事業」と記載すること。

(2) 政治資金パーティーについては、本表には記載せず、表(その3-2)へ記載すること。

(その7-3) 政治団体

(7) 寄 附 の 内 訳 (政治団体)				寄 附 者 の 区 分		政治団体			
団 体 の 名 称		金 額		年月日	主たる事務所の所在地	代表者の氏名	備 考		
		十億	百万	千	円				
	国民民主党千葉県第10区総支部		1	000	000	2.1.30	千葉県香取市佐原口2164-2	谷田川 元	
	〃		1	000	000	2.2.10	〃	〃	
	〃		1	000	000	2.3.23	〃	〃	
	北総政経研究会		1	500	000	2.6.7	〃	〃	
	国民民主党千葉県第10区総支部		2	000	000	2.6.19	〃	〃	
	北総政経研究会		1	000	000	2.10.5	〃	〃	
	〃		1	000	000	2.10.30	〃	〃	
	立憲民主党千葉県第10区総支部		2	000	000	2.11.9	〃	〃	
800	この頁の小計		10	500	000				
810	その他の寄附								→ ※ 下記注意(2)参照。
900	合 計		10	500	000				→ ※ 数ページに及ぶ場合には、最後のページにのみ「合計」を記入すること。

注意(1)本部または支部から受けた交付金は、表(その5)へ記載し、本表には計上しないこと。
 (2)年間5万円以下の寄附を受けた場合には、合算して、「その他の寄附」欄に記載してもさしつかえない。
 (3)政治団体以外の団体からの寄附は、表(その7-2)へ記載すること。

(その13-1)

3. 支出項目別金額の内訳

(1) 支出の総括表					金額				備考
項目					十億	百万	千	円	
1	経常経費								
	(1)	人件費	0	1	0				
	(2)	光熱水費	0	2	0				
	(3)	備品・消耗品費	0	3	0		2,043	688	
	(4)	事務所費	0	4	0		128	573	
	小計 ((1)~(4))		8	0	0		2,172	261	
2	政治活動費								
	(1)	組織活動費	0	5	0		6,669	193	
	(2)	選挙関係費	0	6	0				
	(3)	機関紙誌の発行その他の事業費※	0	7	0		282	538	
(内訳)	ア	機関紙誌の発行事業費	0	8	0		207	360	※(080)行から(110)行の合計を、(070)行に記載すること
	イ	宣伝事業費	0	9	0		75	178	
	ウ	政治資金パーティー開催事業費	1	0	0				
	エ	その他の事業費	1	1	0				
	(4)	調査研究費	1	2	0				
	(5)	寄附・交付金	1	3	0		1,700	000	
	(6)	その他の経費	1	4	0				
	小計 ((1)~(6))		8	0	1		8,651	731	うち本部・支部間の交付金合計 円
	合計		9	0	0		10,823	992	←(800)行と(801)行の合計を記載すること

注意 支出が存在する場合は、下表に従い必要書類を添付すること(詳細は表(その14)、(その15-1)及び(その15-2)の注意書きを参照。)

団体区分	個別に記載する金額	経常経費内訳書(その14)	政治活動費内訳書(その15-1)	政治活動費内訳書(その15-2)
国会議員関係政治団体	1件1万円を超える支出	必要	必要	政治資金パーティーを開催した場合に必要
上記以外の政治団体 (政党・資金管理団体・後援会等)	1件5万円以上の支出	不要 ※資金管理団体は必要		

(その15-1)

↓ 該当する項目に必ず○をすること

↓ 該当する分類を必ず記入すること

(2) 政治活動費の内訳	項目別区分	(該当する項目に○)		項目別区分 小分類	(その13-2)注意事項のうち、項目別区分(小分類)例を参考に記入			
		① 組織活動費 2. 選挙関係費 3. 機関紙誌の発行事業費 4. 宣伝事業費	5. その他の事業費 6. 調査研究費 7. 寄附・交付金 8. その他の経費		(会合費)			
支出の目的 <small>※具体的に記入すること。</small>	金額		年月日	支出を受けた者の氏名 (団体にあつては、その名称)	支出を受けた者の住所 (団体にあつては、主たる事務所の所在地)	備考		
飲食代	十億	百万	千	円	2.6.3	和食 成ル之口	東京都港区赤坂20-10-6赤坂スクエアビルB1	
"					2.6.15	"	"	
"					2.7.20	(有) 寿茂登	千葉県香取市佐原イ521	
"					2.10.12	江戸っ子寿司	千葉県成田市花崎町536-10	
"					2.11.2	(有) 寿茂登	千葉県香取市佐原イ521	
"					2.11.29	日料研 利休	千葉県香取市五郷内1357-1	
"					2.12.4	夢時庵	千葉県香取市佐原イ3403-2	
この頁の小計								
その他の支出								
合計								

→ ※ 1件当たりの金額が、国会議員関係政治団体：1万円以下、それ以外の政治団体（政党・資金管理団体・後援会等）：5万円未満の支出は、一括してその合計額を「その他の支出」欄に記載すること（領収書の写しも不要）。なお、国会議員関係政治団体はすべての領収書を保管すること。

- 注意 (1) 政治活動費の支出があれば、必ず本表の提出が必要である。ただし、政治資金パーティー開催事業費については、表(その15-2)へ記載すること。
- (2) ①国会議員関係政治団体：1件当たりの金額が1万円超の支出について記載し、コピー機により複写した領収書の写しを添付すること。
②それ以外の政治団体（政党・資金管理団体・後援会等）：1件当たりの金額が5万円以上の支出について記載し、コピー機により複写した領収書の写しを添付すること。
- (3) 領収書を徴し難かったものについては、「領収書等を徴し難かった支出の明細書（別添第8号様式）」を提出すること。
- (4) 金融機関等への振込による支出は、「振込明細書に係る支出目的書（別添第8号様式の2）」に振込明細書の写しを添付して提出すること。
- (5) 項目別区分は、総括表の項目を、適宜、小分類し、それぞれ別葉として作成すること。

(その15-1)

↓該当する項目に必ず○をすること

↓該当する分類を必ず記入すること

(2) 政治活動費の内訳	項目別区分	(該当する項目に○)				項目別区分 小分類	(その13-2) 注意事項のうち、項目別区分(小分類)例を参考に記入	
		① 組織活動費	② 選挙関係費	③ 機関紙誌の発行事業費	④ 宣伝事業費		⑤ その他の事業費	⑥ 調査研究費
支出の目的 <small>※具体的に記入すること。</small>	金額				年月日	支出を受けた者の氏名 (団体にあつては、その名称)	支出を受けた者の住所 (団体にあつては、主たる事務所の所在地)	備考
バス代	十億	百万	千	円	2.12.24	空港観光(有)	千葉県旭市万才980	
			132	000				
この頁の小計			132	000				
その他の支出			209	770				
合計			341	770				

→ ※ 1件当たりの金額が、国会議員関係政治団体：1万円以下、それ以外の政治団体（政党・資金管理団体・後援会等）：5万円未満の支出は、一括してその合計額を「その他の支出」欄に記載すること（領収書の写しも不要）。なお、国会議員関係政治団体はすべての領収書を保管すること。

注意 (1) 政治活動費の支出があれば、必ず本表の提出が必要である。ただし、政治資金パーティー開催事業費については、表(その15-2)へ記載すること。
 (2) ①国会議員関係政治団体：1件当たりの金額が1万円超の支出について記載し、コピー機により複写した領収書の写しを添付すること。
 ②それ以外の政治団体（政党・資金管理団体・後援会等）：1件当たりの金額が5万円以上の支出について記載し、コピー機により複写した領収書の写しを添付すること。
 (3) 領収書を徴し難かったものについては、「領収書を徴し難かった支出の明細書（別添第8号様式）」を提出すること。
 (4) 金融機関等への振込による支出は、「振込明細書に係る支出目的書（別添第8号様式の2）」に振込明細書の写しを添付して提出すること。
 (5) 項目別区分は、総括表の項目を、適宜、小分類し、それぞれ別葉として作成すること。

(その15-1)

↓該当する項目に必ず○をすること

↓該当する分類を必ず記入すること

(2) 政治活動費の内訳	項目別区分	(該当する項目に○)		項目別区分 小分類	(その13-2)注意事項のうち、項目別区分(小分類)例を参考に記入				
		① 組織活動費 ② 選挙関係費 ③ 機関紙誌の発行事業費 ④ 宣伝事業費	5. その他の事業費 6. 調査研究費 7. 寄附・交付金 8. その他の経費		(渉外費)				
支出の目的 <small>※具体的に記入すること。</small>	金額		年月日	支出を受けた者の氏名 <small>(団体にあつては、その名称)</small>	支出を受けた者の住所 <small>(団体にあつては、主たる事務所の所在地)</small>	備考			
令和元年協賛金	十億	百万	千	円	50,000	2.3.2	千葉県ハンドボール協会	千葉県香取市佐原イ2685	
令和2年協賛金					50,000	2.3.2	〃	〃	
この頁の小計					100,000				
その他の支出					726				
合計					100,726				

→※ 1件当たりの金額が、国会議員関係政治団体：1万円以下、それ以外の政治団体（政党・資金管理団体・後援会等）：5万円未満の支出は、一括してその合計額を「その他の支出」欄に記載すること（領収書の写しも不要）。なお、国会議員関係政治団体はすべての領収書を保管すること。

- 注意 (1) 政治活動費の支出があれば、必ず本表の提出が必要である。ただし、政治資金パーティー開催事業費については、表(その15-2)へ記載すること。
- (2) ①国会議員関係政治団体：1件当たりの金額が1万円超の支出について記載し、コピー機により複写した領収書の写しを添付すること。
②それ以外の政治団体（政党・資金管理団体・後援会等）：1件当たりの金額が5万円以上の支出について記載し、コピー機により複写した領収書の写しを添付すること。
- (3) 領収書を徴し難かったものについては、「領収書を徴し難かった支出の明細書（別添第8号様式）」を提出すること。
- (4) 金融機関等への振込による支出は、「振込明細書に係る支出目的書（別添第8号様式の2）」に振込明細書の写しを添付して提出すること。
- (5) 項目別区分は、総括表の項目を、適宜、小分類し、それぞれ別業として作成すること。

(その15-1)

↓該当する項目に必ず○をすること

↓該当する分類を必ず記入すること

(2) 政治活動費の内訳	項目別区分	(該当する項目に○)				項目別区分 小分類	(その13-2)注意事項のうち、項目別区分(小分類)例を参考に記入	
		① 組織活動費	2. 選挙関係費	3. 機関紙誌の発行事業費	4. 宣伝事業費		5. その他の事業費	6. 調査研究費
支出の目的 <small>※具体的に記入すること。</small>	金額				年月日	支出を受けた者の氏名 (団体にあつては、その名称)	支出を受けた者の住所 (団体にあつては、主たる事務所の所在地)	備考
	十億	百万	千	円				
会費 /			120,000		2.1.27 /	一般社団法人倫理研究所	東京都千代田区紀尾井町4-5 /	
前期会費			80,000		2.7.31 /	佐原ライオンズクラブ	千葉県香取市佐原イ525-1 佐原商工会議所内	
品代(米) /			59,700		2.9.23 /	(株)エムエフ	千葉県香取市佐原イ-3380 /	
品代(米) /			140,000		2.9.23 /	栗林商事(株)	千葉県香取市佐原口2116-20 /	
品代(果物) /			150,000		2.12.8 /	鈴木博志梨園	千葉県香取市返田632-2 /	
品代(燻製品) /			285,000		2.12.15 /	(株)恋する豚研究所	千葉県香取市沢2459-1 /	
"			117,800		2.12.29 /	"	"	
この頁の小計			952,500					
その他の支出			3,867,783					
合計			4,820,283					

→※ 1件当たりの金額が、国会議員関係政治団体：1万円以下、それ以外の政治団体（政党・資金管理団体・後援会等）：5万円未満の支出は、一括してその合計額を「その他の支出」欄に記載すること（領収書の写しも不要）。なお、国会議員関係政治団体はすべての領収書を保管すること。

- 注意 (1) 政治活動費の支出があれば、必ず本表の提出が必要である。ただし、政治資金パーティー開催事業費については、表(その15-2)へ記載すること。
(2) ①国会議員関係政治団体：1件当たりの金額が1万円超の支出について記載し、コピー機により複写した領収書の写しを添付すること。
②それ以外の政治団体（政党・資金管理団体・後援会等）：1件当たりの金額が5万円以上の支出について記載し、コピー機により複写した領収書の写しを添付すること。
(3) 領収書を徴し難かったものについては、「領収書を徴し難かった支出の明細書（別添第8号様式）」を提出すること。
(4) 金融機関等への振込による支出は、「振込明細書に係る支出目的書（別添第8号様式の2）」に振込明細書の写しを添付して提出すること。
(5) 項目別区分は、総括表の項目を、適宜、小分類し、それぞれ別葉として作成すること。

(その15-1)

↓該当する項目に必ず○をすること

↓該当する分類を必ず記入すること

(2) 政治活動費の内訳	項目別区分	(該当する項目に○)				項目別区分 小分類	(その13-2)注意事項のうち、項目別区分(小分類)例を参考に記入		
		1. 組織活動費	2. 選挙関係費	3. 機関紙誌の発行事業費	4. 宣伝事業費		5. その他の事業費	6. 調査研究費	7. 寄附・交付金
支出の目的 <small>※具体的に記入すること。</small>	金額			年月日	支出を受けた者の氏名 <small>(団体にあつては、その名称)</small>	支出を受けた者の住所 <small>(団体にあつては、主たる事務所の所在地)</small>		備考	
雄志発送代	十億	百万	千	円	2.10.26	ヤマト運輸(株)	東京都中央区銀座2-16-10		
この頁の小計			207	360					
その他の支出									
合計			207	360					

→※ 1件当たりの金額が、国会議員関係政治団体：1万円以下、それ以外の政治団体（政党・資金管理団体・後援会等）：5万円未満の支出は、一括してその合計額を「その他の支出」欄に記載すること（領収書の写しも不要）。なお、国会議員関係政治団体はすべての領収書を保管すること。

- 注意
- (1) 政治活動費の支出があれば、必ず本表の提出が必要である。ただし、政治資金パーティー開催事業費については、表(その15-2)へ記載すること。
 - (2) ①国会議員関係政治団体：1件当たりの金額が1万円超の支出について記載し、コピー機により複写した領収書の写しを添付すること。
②それ以外の政治団体（政党・資金管理団体・後援会等）：1件当たりの金額が5万円以上の支出について記載し、コピー機により複写した領収書の写しを添付すること。
 - (3) 領収書を徴し難かったものについては、「領収書等を徴し難かった支出の明細書（別添第8号様式）」を提出すること。
 - (4) 金融機関等への振込による支出は、「振込明細書に係る支出目的書（別添第8号様式の2）」に振込明細書の写しを添付して提出すること。
 - (5) 項目別区分は、総括表の項目を、適宜、小分類し、それぞれ別葉として作成すること。

(その15-1)

↓該当する項目に必ず○をすること

↓該当する分類を必ず記入すること

(2) 政治活動費の内訳	項目別区分	(該当する項目に○)				項目別区分 小分類	(その13-2)注意事項のうち、項目別区分(小分類)例を参考に記入	
		1. 組織活動費	2. 選挙関係費	3. 機関紙誌の発行事業費	4. ④ 宣伝事業費		5. その他の事業費	6. 調査研究費
支出の目的 <small>※具体的に記入すること。</small>	金額	年月日	支出を受けた者の氏名 (団体にあつては、その名称)	支出を受けた者の住所 (団体にあつては、主たる事務所の所在地)	備考	宣伝広告費		
	十億 百万 千 円							
この頁の小計								0
その他の支出								72,978
合計								72,978

→※ 1件当たりの金額が、国会議員関係政治団体：1万円以下、それ以外の政治団体（政党・資金管理団体・後援会等）：5万円未満の支出は、一括してその合計額を「その他の支出」欄に記載すること（領収書の写しも不要）。なお、国会議員関係政治団体はすべての領収書を保管すること。

- 注意 (1) 政治活動費の支出があれば、必ず本表の提出が必要である。ただし、政治資金パーティー開催事業費については、表(その15-2)へ記載すること。
- (2) ①国会議員関係政治団体：1件当たりの金額が1万円超の支出について記載し、コピー機により複写した領収書の写しを添付すること。
- ②それ以外の政治団体（政党・資金管理団体・後援会等）：1件当たりの金額が5万円以上の支出について記載し、コピー機により複写した領収書の写しを添付すること。
- (3) 領収書を徴し難かったものについては、「領収書等を徴し難かった支出の明細書（別添第8号様式）」を提出すること。
- (4) 金融機関等への振込による支出は、「振込明細書に係る支出目的書（別添第8号様式の2）」に振込明細書の写しを添付して提出すること。
- (5) 項目別区分は、総括表の項目を、適宜、小分類し、それぞれ別業として作成すること。

(その15-1)

↓ 該当する項目に必ず○をすること

↓ 該当する分類を必ず記入すること

(2) 政治活動費の内訳	項目別区分	(該当する項目に○)		項目別区分 小分類	(その13-2)注意事項のうち、項目別区分(小分類)例を参考に記入			
		1. 組織活動費 2. 選挙関係費 3. 機関紙誌の発行事業費 4. 宣伝事業費	5. その他の事業費 6. 調査研究費 ⑦ 寄附・交付金 8. その他の経費		(寄付)			
支出の目的 <small>※具体的に記入すること。</small>	金額		年月日	支出を受けた者の氏名 (団体にあつては、その名称)	支出を受けた者の住所 (団体にあつては、主たる事務所の所在地)	備考		
寄付金	十億	百万	千	円	2.1.16	一丸の会	東京都台東区台東4-23-4	
"					2.1.17	充実会	千葉県香取市佐原イ-84	
"					2.9.2	一丸の会	東京都台東区台東4-23-4	
この頁の小計								
その他の支出								
合計								

→※ 1件当たりの金額が、国会議員関係政治団体：1万円以下、それ以外の政治団体（政党・資金管理団体・後援会等）：5万円未満の支出は、一括してその合計額を「その他の支出」欄に記載すること（領収書の写しも不要）。なお、国会議員関係政治団体はすべての領収書を保管すること。

- 注意 (1) 政治活動費の支出があれば、必ず本表の提出が必要である。ただし、政治資金パーティー開催事業費については、表(その15-2)へ記載すること。
- (2) ①国会議員関係政治団体：1件当たりの金額が1万円超の支出について記載し、コピー機により複写した領収書の写しを添付すること。
 ②それ以外の政治団体（政党・資金管理団体・後援会等）：1件当たりの金額が5万円以上の支出について記載し、コピー機により複写した領収書の写しを添付すること。
- (3) 領収書を徴し難かったものについては、「領収書等を徴し難かった支出の明細書（別添第8号様式）」を提出すること。
- (4) 金融機関等への振込による支出は、「振込明細書に係る支出目的書（別添第8号様式の2）」に振込明細書の写しを添付して提出すること。
- (5) 項目別区分は、総括表の項目を、適宜、小分類し、それぞれ別葉として作成すること。

(その17)

資 産 等 の 状 況

全団体必要

1 資産等の総括表

資 産 等 の 有 無						
資 産 等 の 項 目 別 区 分				有 88 ※注(3)参照	無	備 考
	14	16				
ア 土 地	0	1	0	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
イ 建 物	0	2	0	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
ウ 建物の所有を目的とする地上権又は土地の賃借権	0	3	0	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
エ 取得の価額が100万円を超える動産	0	4	0	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
オ 預金(普通預金及び当座預金を除く。)若しくは貯金(普通貯金を除く。)又は郵便貯金(通常郵便貯金を除く。)	0	5	0	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
カ 金 銭 信 託	0	6	0	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
キ 有 価 証 券	0	7	0	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
ク 出 資 に よ る 権 利	0	8	0	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
ケ 貸付先ごとの残高が100万円を超える貸付金	0	9	0	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
コ 支払われた金額が100万円を超える敷金	1	0	0	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
サ 取得の価額が100万円を超える施設の利用に関する権利	1	1	0	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
シ 借入先ごとの残高が100万円を超える借入金	1	2	0	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	

注意(1)すべての団体が提出するものであること。

(2)団体としての資産等について記載するものであり、全ての項目について有・無のいずれかに「✓」を付すこと。

(3)「有」欄に✓を付けた資産等については、その内訳を表(その18)に記載すること。

全団体必要

宣 誓 書

添 付 書 類 (別添のとおり)

- 領収書等の写し
- 政治資金監査報告書 (国会議員関係政治団体に限る。)

※添付した書類の「□」に「✓」を付すこと。

この報告書は、政治資金規正法に従って作成したものであって、真実に相違ありません。

令和 3 年 3 月 30 日

政治団体の名称 谷田川元後援会

会計責任者の氏名 宮澤 健



(以下は解散届提出時のみ記入)

(代表者の氏名



※解散の場合は、解散届も必要となります。